

いつも熊本日日新聞をご愛読いただきありがとうございます

毎日うだるような暑さが続いています、いかがお過ごしでしょうか？考えられないような気温に大雨と、この頃の異常気象には悩ませられますね。熱中症になりやすい時期ですので、こまめな水分・塩分補給や冷房などで体を冷やしたりと、体調管理に十分気をつけてください。



編集・発行
 熊日多良木販売センター
 球磨郡多良木町大字多良木 356-1
 TEL 42-3355 FAX 49-1726
 http://www.taragi.com/
 熊日湯前販売センター
 球磨郡湯前町中里 1830 TEL 43-2151
 (代)小出堅太郎 石田敏郎 那須信一
 編集：岩水由香

球磨んタイムズは当社ホームページでもご覧頂けます。また facebook ではコーナーごとに掲載中。「熊日多良木販売センター」を検索して下さい。

最高の思い出に残る、始球式



多良木高校野球部最後を記念する鹿児島実業高校との練習試合が、川上哲治記念球場で6月30日に行われ、多良木レッドホークス主将でエースの加原大空君が、始球式を行いました。「始球式前の夜は緊張してあまり眠れませんでした。当日も応援にきた人がスタンドにいっぱいいて緊張していたけれど、マウンドに上がった緊張しませんでした。斉藤監督には、貴重な体験をさせてもらって感謝しています。多良木高校がなくなるのは寂しいけれど、今度は僕たちが野球を頑張って、多良木を盛り上げていきます」と頼もしいコメントをしてくれました。



多良木レッドホークス 主将 加原大空くん



第4回多良木学園運動会

7月14日に、宮ヶ野小学校体育館にて「第4回多良木学園運動会」が行われました。「全本田労連熊本地方協議会」加盟の九州武蔵精密労働組合が企画協力。入所者、組合スタッフ、学園職員参加で、暑い夏に負けない白熱した競技に汗を流しました。また、終了後には多良木町交流館石倉に移動し、バーベキューを楽しみ親睦を深めました。



8/11(sat)~8/12(sun)
 10:00~15:00
 多良木町交流館石倉

今回 ABC 棟全体で開催します！
 土日での店の入れ替えもあり、30ブース近くのお店が集まります。出店詳細はInstagram chocotto.taragi で♪

- ワークショップ**
- ロゼット 消しゴムはんこ
 - キッズネイル マッサージ
 - フラワーボトル サンドアート
 - ボディージュエリー
 - 耳ツボジュエリーの体験
 - スイーツデコ などなど



お店紹介



オーナー 豊永泰紀さん



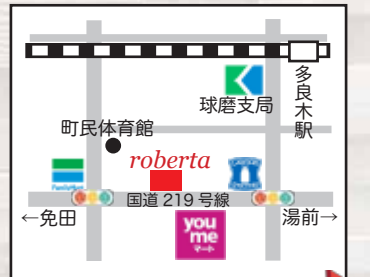
多良木町町民体育館そばに開店した美容室「roberta (ロベルタ)」を紹介します。オーナーは豊永泰紀さん(35) = 多良木町。豊永さんはこれまでに福岡や長崎で経験を積んでこられ、先月26日に地元で満を持しての開店となりました。髪の毛は元来傷みやすいので、出来るだけダメージを減らすことはもちろん、カットした後のアドバイスも任せて欲しいそうです。自宅でも扱いやすく、お出掛けの際のちょっとしたスタイリングや、ここが上手くできないなど、お悩みにも対応するとのこと。「お客様1人1人に寄り添って、ハッピーになってもらえるように接客させていただきます」と豊永さん。お気軽にお問合わせください。

楽しいお店が盛りだくさんです！可愛いくじ引きや作家さんからのプレゼント抽選会もあります。

Menu & Price	
Cut	Permanent パーマ ¥4,500
カット ¥2,800	デジタルパーマ ¥6,500
中高生 ¥2,100	縮毛矯正 ¥9,000
キッズ ¥1,500	ストカール ¥3,200
Collar	シャンプーブロー ¥2,100
リタッチ ¥3,200	ブロー ¥1,600
全体 ¥3,500 ~	セット ¥3,000 ~



【住所】多良木町多良木 1547-1
 【TEL】0966-35-6337
 ※予約優先
 【営業時間】9:00 ~ 19:00
 【定休日】未定



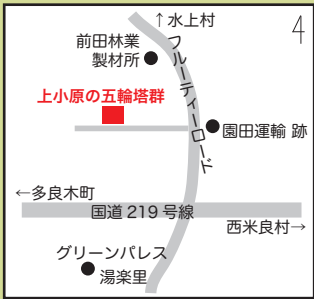
次のページへどうぞ

球磨ん文化財巡り NO.39



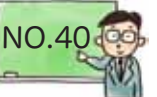
湯前町指定文化財
上小原の五輪塔群

昭和63年10月に、確認された五輪塔群です。銘文のあるものでは、大永5年(1525)から元和9年(1623)までのものがあります。確認した燈籠に「米良家之先(祖)…」とあり、江戸時代相良氏の下で家老を勤めた、米良半右衛門家の当地在住地の墓塔群と思われる。また、あさぎり町免田の長徳寺門柱に長徳寺がここ猪鹿倉にあったことが書かれており、ここ周辺に米良家が建立した長徳寺があったことも推測できます。南東の方角の中世城跡猪鹿倉城跡や、八幡社も米良氏との関係が推測できます。なお、この五輪塔は昭和63年10月に、近くの田から移転復元されたものです。



新聞記事を楽しむ!

～大雨と木々と絵本と親子カラ～



7月1日の団体戦、8日の個人戦と二週にわたって、読者が文なり絵なりからどれだけの自かかけて行われた、球磨郡民体育大会も終わり、分のイメージをふくらませることができかほっと一息している。外はまだ雨。庭の木々、ということになる。たとえば、『【大きなかぶ】の下草もずいぶん伸び、草刈したいのだがこには多くの人物が登場する。そしてみんなの雨では無理かなと断念することにした。し力を合わせてかぶを抜く、協力するというこかしこの数日の大雨で、松、ヒメシヤラ、ケとではあるが、最後に小さなネズミが出てきヤキ、樅、クヌギ、ユズ、ブルベリー、モモ、とで、その小さな力が、みんなの中に入ったとピワ、クルミの木々も大変だっただろうと思きに、大きな役割をする。ネズミの、小さない、外に出て一本一本に「大丈夫だった」と存在、小さな役割がなければ、物事は成り立話しかけてみた。また、果実を食べにくる小たない』とふくらますところに、大きな意味鳥は大丈夫かなと思ったりして、家の中へ入があると思う。絵本は、分かりやすい、おもしろ読書することにした。「逆境を乗り越え頑しろいものであって、読者から豊かなイメー張っている子どもを描いた絵本作りを行う学ジをさそいだし、ひきだすもので、発見の喜生法人を設立する」との連絡を受けたばかりびがあるという点に、絵本の大事な役割があで、気になりテーブルに置いた1冊、「読んでるのではないか」と思った。そんな絵本から、あげたい絵本」西郷竹彦著を手にした。そし子どもがゆたかな心に思い描く力(イメージで、「絵本は文と絵から成り立つ世界で、文と力を育てて行くには、絵本と向き合う親子絵がひびきあって創り出す世界が芸術的であカラが必要と思ったりした。絵本作りの学生か。芸術的とは、イメージのまずしさ、ゆた法人は親子カラへの提起かもしれない。かさと関わり、読者のなかに生み出されるも(原稿提供:多良木高等学校 川北禎一先生)

「晶子と寛と尚」の企画展開催中



多良木町埋蔵文化財等センター・古代の風「黒の蔵」において、宮元尚さんと与謝野寛(鉄幹)・晶子夫婦との交流を通して作った和歌や、夫婦が尚さんに送った手紙や掛け軸などが、与謝野晶子の生誕140周年を記念して展示されています。宮元さんと与謝野夫婦の関係が良くわかる内容になっています。是非「黒の蔵」に足を運んでみて下さい。

- 入館料 : 無料
- 展示期間 : 8月31日まで
- 開館時間 : 午前9時～午後5時 (入館は午後4時30分まで)
- 休館日 : 月曜日 8月13日～15日

また、黒の蔵において9月25日から10月28日まで、高精細複製品「源氏物語屏風」が展示される予定です。

中学部 音楽『和太鼓』



本校では10月14日(日)に「くましえん祭」、また10月25日(木)には創立40周年記念式典を開催します。

その際、中学部の生徒達は、和太鼓の演奏を披露し会場を盛り上げる予定です。本番に向けて、月に3回、音楽の授業の中で、構え方やバチの持ち方、リズム打ちの仕方等を学んでいます。難しいリズムも少しずつ叩けるようになり、また友達とリズムを合わせる楽しさや腹部に響く和太鼓の迫力等も感じながら、どの生徒もとても意欲的に練習に取り組んでいます。

「くましえん祭」は自由参加です。ぜひ本校にお越しいただき、中学部の和太鼓演奏も聴いて楽しんでいただきたいと思います。

(原稿・写真提供:球磨支援学校)

暖談なあ
◆平成に入って最大の被害をもたらし、西日本豪雨。球磨地方もほとんどの所で避難勧告が出され、気がたらない時間を過ごしました。九州から近畿にかけて居座った梅雨前線。線状降水帯となって大規模な入道雲を作り長時間わたってものすごい雨をもたらしたとか。リクツではわかっていても、叩きつける雨音は恐怖そのもの。◆県下は大した被害もなく、数日間、集中的に続いた雨が一息ついたと思ったら、いきなり梅雨明け宣言。そして連日の猛暑です。◆この欄でも何度か触れていますが、近年の気候の振れ幅の大きいこと。夏の猛暑はもう、熱帯地方並みと言ってしまうくらいではないでしょうか。◆そんな中、川辺川の水質は国内最優秀レベルという記事も熊日本紙に。ミニニュース扱いで気づかれなかった方も多いかもしれませんが、球磨の水質のすばらしさ、自慢できる宝がまた増えたと教えられました。(X)

多良木警察署だより

シートベルト着用の重要性について

県内では、交通事故による死者25人(H30.6.30現在)のうち、

- ・自動車乗用中の死者は11人
- ・シートベルト非着用は9人

となっており、**9人中8人がシートベルトを着用していれば助かった**と思われます。

シートベルトの着用は、乗せる者も乗せて貰う者にも責任があります。

自分の命、そして、大切な人の命を守るためにもシートベルトは着用するようにしましょう!



(原稿提供:多良木警察署)